

## 沖縄県・下地島空港における 旅客ターミナル施設(国際線・国内線・プライベート機受入) の整備・運営を提案

三菱地所株式会社は、沖縄県・下地島空港において旅客ターミナル施設を整備し、国際線・国内線旅客の取扱い、並びにプライベート機等の受け入れを行う事業実施について、沖縄県に対して提案を行いましたのでお知らせします。尚、当社は2015年3月に下地島空港及び周辺用地利活用事業の候補事業者として選定されており、事業実施に関する検討を進めた結果、本提案に至ったものです。

沖縄県は、2021年度までに沖縄県への入城観光客数1,000万人（うち外国人観光客数200万人）達成という目標を掲げています。この目標に向かって、下地島空港において、国際線、国内線LCC（ローコストキャリア）およびプライベート機等、新たな航空需要の受入を行うべく、沖縄県等とともに航空路線の誘致活動を進める予定です。また、既に年間約130万人<sup>\*</sup>の利用がある宮古空港とともに、観光地として高い注目を集める宮古諸島に、さらなる賑わいを創出していくことを目指します。

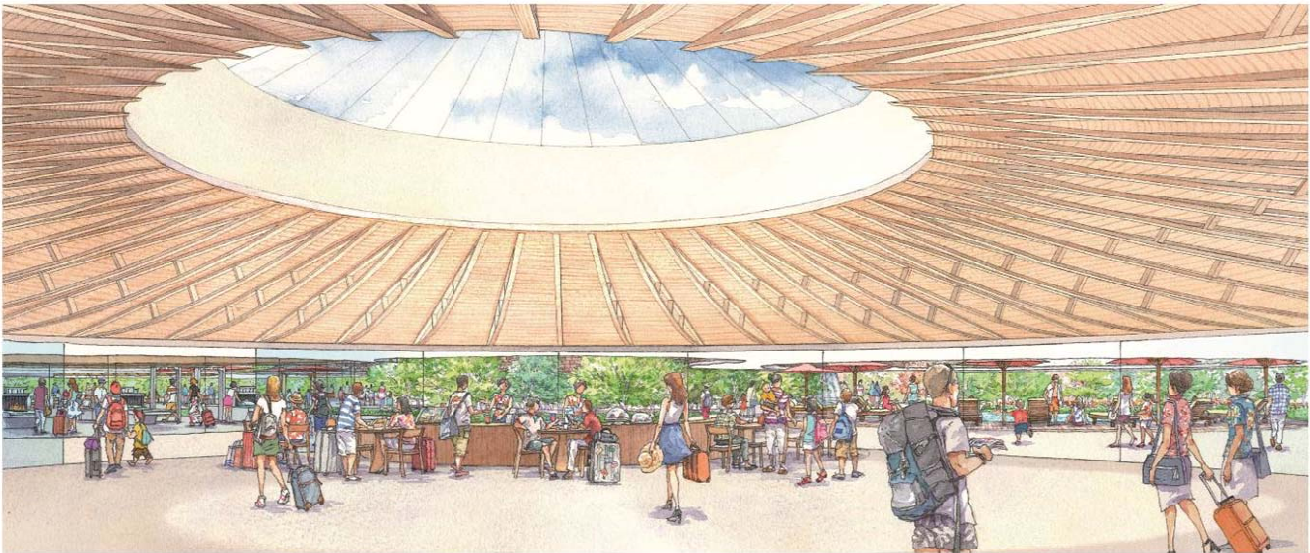
本提案事業のキーコンセプトを「空港から、リゾート、はじまる。」と定め、空港利用者や航空会社の視点に立った旅客ターミナル施設づくりに取り組みます。<sup>\*</sup> 2014年実績（出典：国土交通省大阪航空局 空港利用概況集計表）

今後、当社は、沖縄県が策定する下地島空港及び周辺用地の利活用実施計画に基づく利活用事業としての決定に向け、沖縄県等との協議及び手続きを進めて参ります。また、本事業のみにとどまることなく、沖縄県での事業拡大を目指します。

<イメージパース>

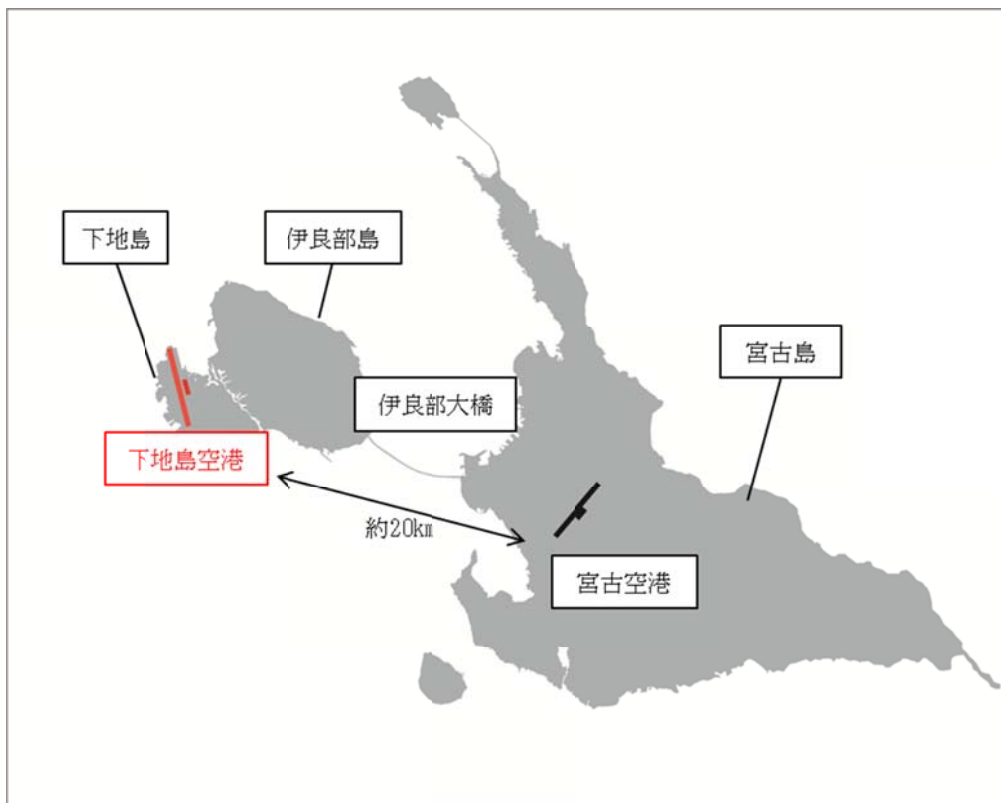


<エントランスイメージパース>



※外観・内観デザインは、今後の関係機関協議等により変更となる場合があります。

<地図>



■計画地概要

- ・所在地 沖縄県宮古島市伊良部地区 下地島空港告示区域内
- ・敷地面積 約 27,000 m<sup>2</sup>

■当社想定事業スケジュール

- ・2017年1月~2018年4月 新築工事・開業準備
- ・2018年5月 開業

※スケジュールは、今後の関係機関協議等により変更となる場合があります。